

企画部会（平成24年度第3回）

議事録

2012年9月18日（火）開催

時間	15:00～17:00		場所	地盤工学会3階中会議室	
天野部長		大原理事		峯田オブザーバ	×
杉本部員		鈴木部員		高橋部員	
濱田部員		山田部員	×	並河部員	×
保高部員	×				
事務局：松本	×	事務局：長尾			

：出席 ×：欠席 ：未定

【議題】

議事録担当者の選出 鈴木部員

1. 前回議事録の確認（杉本部員） 【別紙 - 1】 pp.1-2
 - ・前回議事録の確認を行った。
2. H24/7/27 理事会の報告 【別紙 - 2】 pp.3-8
 - ・学会会務分掌が8部制から7部制となる案が承認された。事業部の業務は会誌部と会員支部部に分担され、事業部が廃止される。（総務部）
 - ・学会会員は減ったが、活動が活発となっており、来年度は予算を絞る方針である。（総務部）
 - ・「地盤品質判定士(仮称)」について末岡会長より、リスク分析や方法論等を議論して学会内での合意形成が必要であるとの意見から、日下部前会長と意見調整を行うことが提案された。（企画部）
3. 地盤品質判定士について（濱田部員） 【別紙 - 3】 pp.9-63
 - ・第2回準備会の報告があった。
 - ・今後は試験準備WGと制度・組織設計WG(事務局)を立ち上げ、詳細を検討調整する。
4. レビューシートについて（山田部員） 【別紙 - 4】 pp.65-67
 - ・調査研究部付きの委員会からレビューシートの提出が少ない。また、中長期ビジョンのアンケートも未提出であることから、調査研究部部長へ天野企画部部長から提出を促していただく。
 - ・中長期ビジョンのアクションプランは内容が重なっている項目があり、整理することで、やるべきことが整理されるのではないか。
5. 産官学連携のあり方について（大原理事） 【別紙 - 5】 pp.69-85
 - ・産官学連携について、学会の取り組み状況、課題について報告があり、中長期ビジョン「産官学の連携」のアクションプランについて意見交換した。
 - ・アカデミックロードマップは10月に第一案を作成する。
 - ・東北では受注する業務の内容が変わってきている、会員の8割が「産」であること等の現状をふまえたアクションプランとすべき。
 - ・今後検討する内容は、学会の役割の明確化...運営方法、テーマをどうするか？
産官学連携のあり方...受け皿や環境整備、アクションプランの個別メニュー(p.70)、位置づけ
 - ・提案までの工程

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
検討	検討	検討	案作成	正副理事会 案提出	必要に応じて修正	正副理事会 正式提案

- 6 . 中長期ビジョンのアンケート結果 学会誌投稿について（鈴木部員） 【別紙 - 6】 pp.87-89
・ 継続審議となった。
- 7 . 平成 25 年度予算作成スケジュール（締切：10/29（月）） 【別紙 - 7】 p.91
・ 内容を確認し、承認された。
- 8 . 平成 24 年度地盤工学会賞候補の推薦について 【別紙 - 8】 pp.93-96
・ 事務局からメールにて再度確認する。
- 9 . 次回の開催日確認：10 月 29 日（月）もしくは 31 日（水）15:00～17:00
- 10 . 次回理事会への提案事項
・ 予備審議事項：地盤品質判定士